

広報 桜竹梅

～新春号～

ご 挨拶

院長

三 宅 晋



コロナ・コロナで令和2年、令和3年と瞬間に過ぎてしまいました。人々の県内・県外からの移動は極端に自粛を求められ、院外では集会や研究会が中止になり、院内でも病院職員の各種勉強会、委員会なども一部を除き対面ではまったく開かれなままこの2年間が過ぎました。人々はコロナのために、人と人との接触が最低限に制限され、息をひそめて日々の生活を耐え忍んでいます。多くの病院では入院患者様のお見舞いに来院されても、対面のお見舞いはできなく、オンラインを利用したビデオ通話による、リモート面会となっているところも多くなりました。先の見えないコロナ禍の不安を抱きながら、私たちは、2022年(令和4年)の新年を迎えます。最近コロナウイルスの新しい変異株であるオミクロン株が報告されました。まだ当分は感染拡大情報に注意し、予防対策を厳守し、この2年間と同じような生活を余儀なくされます。まだまだ、ウィズコロナが続くと思います。毎年、年末年始に孫達が郷里の倉敷や高知に集まってくれていましたが、今年はどうなるか、やきもきするこの頃です。これから迎える新しい年が少しでも明るい話題の残る一年



[発行所] 医療法人 仁栄会
[発行者] 島津 栄一
〒780-0066
高知市比島町4丁目6番 22 号
TEL 088-823-2285
FAX 088-824-2363



ホームページ

ご自由にお持ち帰りください。

であってほしいと祈るばかりです。

当時の県立中央病院に、前任医師の交代が決まるまで短期の代理でとのことで、軽い気持ちで高知に来ました。そのうちに医局の教授も何代か代われ、高知滞在 42 年が経ってしまいました。2000 年 4 月、島津病院へ転勤し、島津病院でもはや高知在住歴の半分になる 21 年が過ぎようとしています。当時の島津病院は昭和 48 年開院当時の病院から新病院の設立に向けて大きな夢を抱いていた頃でした。新しい診療システム、電子カルテの導入と病室、病棟の刷新が検討されていました。新しい島津病院開設節目の時期に当院に赴任できたことは大変幸せであったと感じています。当時生まれていなかった子どもたちもみな家庭を持ち自立し、いまは夫婦二人きりの生活となりました。今では、ホッとした気持ちと望郷の寂しさが募ります。

当院では、コロナ禍ではありますが、昼間、夜間含めて約 280 名もの方々が通院透析されています。現在までにコロナの集団発生は報告されていません。コロナを絶対に院内に持ち込まないためには、今年も患者様、職員一丸となってコロナ対策を確実に実施し、続けていく必要があります。

コロナの脅威はまだ解消しませんが、今年も有意義な一年になります様に祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



書

森 惟明 編著

籍

『サクセスフルエイジングへと 導く50の答え』

紹

介

発行：幻冬舎メディアコンサルティング



Facebook
https://www.facebook.com/morikoreaki?ref=tn_tnmn

ISBN978-4-344-91485-8

C2040 ¥1200E

定価(本体1200円+税)

発行：幻冬舎メディアコンサルティング

発売：幻冬舎



9784344914858



1922040012005

森 惟明 編著
梶川 博
梶川 咸子 著
サクセスフルエイジングへと導く50の答え

森 惟明 編著
梶川 博
梶川 咸子 著

サクセスフル エイジングへと 導く50の答え

幻冬舎
MC

■「サクセスフルエイジングへと導く50の答え」表紙+背+裏表紙

「物忘れするのは認知症？」

「めまいがするのは悪い病気？」

「周りに迷惑をかけて生きるのが心苦しい」

「高齢者が異性を意識するのはおかしい？」

「孫に『おじいちゃんは臭い』と言われる」

こんな悩みもスッキリ解決！

からだ
社会生活
の健康
の健康

幻冬舎
MC

幻冬舎
MC



からだ こころ 社会生活
の健康が快適な老後のカギ
医師であり高齢者でもある
著者らによるQ&A集

定価(本体1200円+税)

■「サクセスフルエイジングへと導く50の答え」帯(オビ)

サクセスフル エイジングへと 導く50の答え

Q 「体を動かさないでいるとよくない」と言われますが、病気になるのでしょうか？

A 生活不活発病という病気になることがあります

高齢によるもともと体力低下に加えて、病気で入院したりして動かない生活を送ると、体力はさらに落ちます。

体を動かすことがおっくうになると、つい家の中に閉じこもってじっとしていることが多くなりがちです。

こうして「『動かない』（生活が不活発な）状態が続くことにより、心身の機能が低下して、『動けなくなる』こと」を「生活不活発病」と言います（厚生労働省）。介護力のない老老所帯や一人暮らしの方々は、こうした状態から食事のままならず、栄養失調となります。孤立状態に陥ることもあります。

体力の落ちた動けない状態や、うつ状態なども広く含めた身体的・精神的・社会的な機能低下状態を、以前は「廃用症候群」と言っていましたが、「廃」という字は「廃業」「廃棄物」「廃人」など当事者には不快感を持たれることもあって、現在では予防できる病態として「生活不活発病」と改められ、予防・回復の可能性を強調しています。

予防のポイントが提案されています（表）。

<表>

予防のポイント

●家庭・地域・社会で、楽しみや役割をもちましょう。
(遠慮せずに、気分転換を兼ねて散歩やスポーツや趣味も)

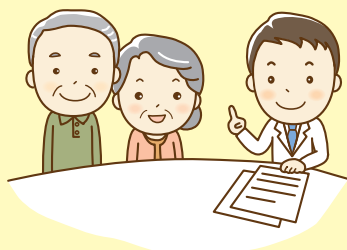


●毎日の生活の中で活発に動くようにしましょう。



●歩きにくくなっても、杖や伝い歩きなどの工夫を。
(すぐに車いすを使うのではなく)

●身の回りのことや家事などがやりにくくなったら、早めに相談を。
(練習や工夫で上手になります。「しかたない」と思わずに)



●「無理は禁物」「安全第一」と思いこまないで。
(疲れ易い時は、少しずつ回数多く。病気の時は、どの程度動いてよい相談を。)



※以上のことに、ご家族や周囲の方も一緒に工夫を。

(厚生労働省パンフレット「『生活不活発病』に注意しましょう」より引用)



グループホーム やすらぎ

夏祭り



「やすらぎ夏祭り」を企画して行いました。一部ではよさこい鳴子踊りで大盛り上がり、その後すいか割り、ヨーヨー釣りゲームを元気に楽しみました。ヨーヨー釣りでは2組に分かれて対戦し皆さんが景品のお菓子をゲットされました。2部のおやつではたこ焼き、昔なつかしいアイスクリン、割ったスイカで作ったフルーツポンチを召し上げられ大満足されていました。連日の長雨と蒸し暑さで気分も滅入りがちになっていましたが、夏の楽しい雰囲気を感じて笑顔一杯に過ごされていました。



敬老会



9月20日一日早い敬老会を行いました。昼食には、握り寿司と鯖寿司、アサリの味噌汁を用意させていただきました。お寿司に皆さんとても喜んでおられました。昼食後に敬老会を行いました。初めに体操を行い、体を温めた後は「高知県クイズ」をしました。地元に関するクイズとあって皆さん真剣に考えられていました。次に懐かしの歌謡曲を歌われ、最後によさこいを踊りとても盛り上がりました。

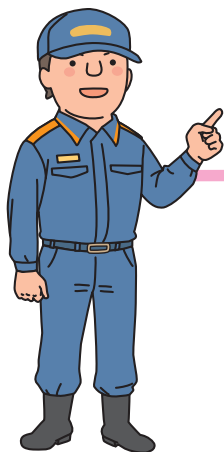


運動会



秋といえば...「スポーツ」というわけで第2回やすらぎ運動会を開催しました。最初に代表による選手宣言を行い準備体操。赤組・白組に別れてさまざまな競技に参加していただき、大いに盛り上がる事ができました。どちらのチームも職員を筆頭にお互い負けじと頑張りました。





消防訓練

事務部 中平 萌

令和3年11月25日(木)に行なった消防訓練についてご報告させていただきます。
今年の消防訓練も新型コロナウイルスの影響により、規模を最小限にして行いました。
今回行なったのは火災報知器の操作、消火器及び消火用散水栓による放水訓練でした。

火災報知器の操作

まず最初に火災報知器の操作方法を三誠産業の方から説明していただきながら、職員1名が消防署と連絡を取る訓練をしました。

実際火災が発生した場合、職員が操作できなくても機械が全て自動で行なってくれます。ただし、火点の位置をパネルで確認して初期消火をしたり、誤報であった時の対処はしなくてはなりません。そのため、操作方法はしっかり覚えたいと思います。



消火器

リハビリテーション室南側外部にて消火訓練を行いました。

使用方法是安全ピンを抜きホースを火元に向け、火の熱さを感じるまで近づき、レバーを握って消火します。

自分の背の高さか天井までの高さであれば、消火器で初期消火ができますが、天井に火が燃え移っている場合は消火するのは困難となるため、消火作業は中止して避難をしないといけません。

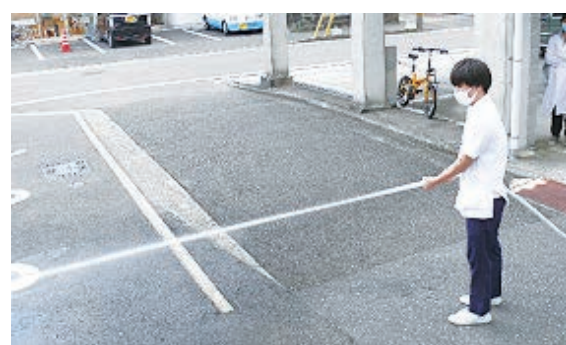


消火用散水栓

リハビリテーション室南側外部にて消火用散水栓による放水訓練を行いました。

使用方法是火元に向け手元のレバーを回します。できれば2人1組になって1人がバルブを回し、もう1人がホースを持って行きます。水圧が強いため、しっかり持って使用します。こちらも初期消火専用です。天井まで火が燃え移っている場合は消火作業を中止して避難をしないといけません。

今回の訓練は、参加が2回目になる職員が多かったです。訓練の数が多ければ多いほど、予期せぬ火災にも即座に対応できると思いました。



外 来 診 察 表

(令和3年12月31日現在)

午前 (9:00～12:00)						
診 療 科	月	火	水	木	金	土
内 科	三宅 大崎(多)	大崎(史) 大崎(多)	三宅 大崎(史)	三宅	大崎(史) 大崎(多)	三宅 大崎(史)
消化器内科				【第1・第3・第5】 岩崎 信二	常風 (高知大学)	
外 科	島津	酉家(佐)	武田	佐藤	佐藤 島津10:30～	武田
整 形 外 科	島津(裕)	島津(裕)	兼松	兼松	兼松	兼松
皮 膚 科		永野	永野	永野		
泌 尿 器 科 血 尿 外 来					田村 (高知大学)	井上 (高知大学)
循環器内科					古島 (高知大学)	

午後 (14:00～18:00)						
診 療 科	月	火	水	木	金	土
内 科	三宅・大崎(史) 岩崎泰正17:00まで	大崎(史)	三宅 大崎(史)	三宅 大崎(史)	三宅	
消化器内科						
外 科	上村 (高知大学)	佐藤	北川 (高知大学)	武田	花崎(高知大学) 14:00～16:00まで	
整 形 外 科	島津(裕) (島津)	兼松	兼松	兼松	兼松	
皮 膚 科	永野				永野	
泌 尿 器 科 血 尿 外 来					田村 (高知大学)	

○三宅院長（内科）は不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。

○担当医が不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。

○休診日は土曜の午後・日曜・祝祭日・年末年始です。

病院理念

「病む人への思いやりをもって、安全で安心のできる高度な医療を提供します。」

医療方針

一、心ある医療を、介護サービスと連携して提供し、地域社会に貢献する。

一、生きることへの共感、病む人への思いやりをもって医療に従事する。

一、当院の専門としている医療部門においては、医療レベルの向上に努力し、先進的医療を提供する。

セカンドオピニオンの指針

セカンドオピニオンの前提は、患者様の権利（自己決定と選択自由の権利）の尊重にあり、当院では以下の通りセカンドオピニオンの指針を定めます。

1. 当院にセカンドオピニオンを希望される場合

- (1) 担当医の紹介状、検査結果、レントゲン写真、病理診断結果等、診断に必要な資料を持参していただきます。
- (2) 患者様ご本人が受診することが、原則となります。
- (3) セカンドオピニオンの結果は、患者様ご本人に説明するとともに、紹介状の返書として、担当医にお知らせします。
- (4) 検査や治療を行わない、相談のみの場合は自費診療として30分につき11,000円を申し受けます。

2. 他の医療機関にセカンドオピニオンを希望される場合

- (1) 受診する医療機関名（できれば医師名）を特定して、紹介状を作成します。
- (2) 検査結果、レントゲン写真、病理組織材料など、診察に必要な資料を提供します。
- (3) 個人情報保護を考慮し、紹介状と資料は、患者様ご本人にお渡しします。
- (4) 紹介先が示したセカンドオピニオンは、当院からの紹介状への返書として受け取り、以降の当院での治療方針や検査の選択については、患者様ご本人の意思を尊重し行います。

患者様の権利

- 一、個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- 二、安全で良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 三、個人のプライバシーが守られる権利および私的なことに干渉されない権利があります。
- 四、自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受ける権利があります。
- 五、自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意思を表明し、自ら決定する権利があります。
- 六、自分が受けている医療について、知る権利があります。
- 七、自らが選んだ医療機関で、セカンドオピニオンを受けることができます。
- 八、患者様自らが、医療従事者と共に力をあわせて、これらの権利を守り発展させる責任があります。

患者様および職員などの個人情報保護に関する規程【基本理念】**(院内規程の目的)**

当院の全職員は、この「院内規程」及び「個人情報の保護に関する法律」「同施行令」厚生労働省「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」(平成29年4月14日改定)に基づき、患者様および職員などに関する個人情報を適切に取り扱い、患者様および職員などから信頼される医療機関であるよう、たゆまぬ努力を続けていくものとする。

(他の院内規程等との関係)

当院における個人情報の取り扱いに際しては、この院内規定のほか、当院の「診療情報の提供に関する規定」も適用されるものとする。診療情報の提供について疑義がある場合には、前段に挙げた規定のほか、日本医師会「診療情報の提供に関する指針」ならびに厚生労働省「診療情報の提供等に関する指針」も参照するものとする。

(守秘義務)

すべての職員は、その職種の如何を問わず、当院の従業者として、職務上知り得た患者様および職員などの個人情報を、正当な事由なく第三者に漏らしてはならない。当院を退職した後においても同様とする。すべての職員は、この義務を遵守することを書面によって誓約しなくてはならない。



診療時間

月～金 9:00～12:00
14:00～18:00
土 9:00～12:00
日・祝祭日 休診

併設事業

・通所リハビリテーション
・居宅介護支援

診療科目

・外科
・内科
・リウマチ科
・糖尿病内科
・消化器外科
・消化器内科
・泌尿器科
・人工透析内科
・人工透析外科
・腎臓内科
・肛門外科
・皮膚科
・整形外科
・循環器内科
・リハビリテーション科

関連医療・介護機関

医療法人 仁栄会 島津クリニック	〒785-0013	高知県須崎市西古市町3番15号	TEL0889-43-0003
医療法人 仁栄会 島津クリニック比島	〒780-0066	高知市比島町2丁目10番31号	TEL088-826-6230
医療法人 島津会 幡多クリニック	〒787-0013	高知県四万十市右山天神町10番12号	TEL0880-34-6211
医療法人 成仁会 快聖クリニック	〒780-8050	高知市鴨部1085番地1	TEL088-850-0038
グループホーム つくしの里	〒780-8050	高知市鴨部1079番地1	TEL088-850-0083
グループホーム やすらぎ	〒780-0065	高知市塩田町19番26号	TEL088-875-3500
グループホーム かがやき	〒787-0014	高知県四万十市駅前町5番20号	TEL0880-31-0607
小規模多機能型居宅介護 ひじま	〒780-0066	高知市比島町2丁目10番31号	TEL088-826-6232
小規模多機能型居宅介護 しおた	〒780-0065	高知市塩田町19番26号	TEL088-875-3718
住宅型有料老人ホーム ひじま	〒780-0066	高知市比島町2丁目10番31号	TEL088-826-6233
特定施設 みやびの里	〒780-0066	高知市比島町4丁目6番9号	TEL088-822-8855
小規模多機能型居宅介護 おおがた	〒789-1931	高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL0880-43-1023
高齢者専用賃貸住宅 くろしお	〒789-1931	高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL0880-43-1023



日本医療機能評価機構

医療法人 仁栄会

島津病院

院長 三宅 晋

〒780-0066 高知市比島町4丁目6番22号

TEL 088-823-2285 FAX 088-824-2363

